平成 29 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　千葉県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	循環器病センター	2
-	佐原病院	3
-	精神科医療センター	4
-	がんセンター	5
-	救急医療センター	6
-	こども病院	7
千葉市	青葉病院	8
千葉市	海浜病院	9
銚子市	銚子市立病院	10
市川市	リハビリテーション病院	11
船橋市	医療センター	12
松戸市	松戸市立総合医療センター	13
松戸市	福祉医療センター東松戸病院	14
旭市	総合病院国保旭中央病院	15
柏市	柏病院	16
鴨川市	国保病院	17
南房総市	南房総市立富山国保病院	18
匝瑳市	国保匝瑳市民病院	19
大網白里市	国保大網病院	20
多古町	国保多古中央病院	21
東庄町	国保東庄病院	22
横芝光町	東陽病院	23
鋸南町	国保鋸南病院	24
香取市東庄町病院組合	小見川総合病院	25
組合立国保成東病院	国保成東病院	26
国保国吉病院組合	いすみ医療センター	27
君津中央病院企業団	君津中央病院	28
君津中央病院企業団	君津中央病院大佐和分院	29
長生郡市広域市町村圏組合（事業会計分）	公立長生病院	30

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	循環器病センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,000 ㎡	指定病院の状況	救 臨 災 輪
診療科数	18	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	220	65.9	69.3	74.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	65.9	69.3	74.2
平均在院日数（一般病床のみ）		14.4	14.7	14.8

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	69.1
修正医業収支金額 (千円)	5,742,989

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,760,257	1,842,571
資本勘定繰入	803,630	803,630
計	2,563,887	2,646,201

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,456,573			
1 経常収益	7,924,580			
(1) 医業収益	5,904,211			
① 入院収益	4,768,318			
② 外来収益	909,567			
診療収入計	5,677,885			
③ その他医業収益	226,326			
(うち他会計負担金)	161,222			
(2) 医業外収益	2,020,369			
(うち国・都道府県補助金)	2,578			
(うち他会計補助・負担金)	1,681,349			
(うち長期前受金戻入)	291,743			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	531,993			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,795,224			
2 経常費用	8,795,224			
(1) 医業費用	8,309,543			
① 職員給与費	4,411,184	74.7	55.9	59.2
② 材料費	1,966,441	33.3	24.0	19.6
(うち薬品費)	344,480	5.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,586,244	26.9	11.1	9.2
③ 減価償却費	622,255	10.5	9.2	10.4
④ 経費	1,241,353	21.0	23.2	27.3
(うち委託料)	673,662	11.4	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	26,542			
⑥ 資産減耗費	41,768			
(2) 医業外費用	485,681			
(うち支払利息)	176,107	3.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-870,644			
損益 純損益	-338,651			
累積欠損金	16,457,506			
経常収支比率	90.1		98.0	96.1
医業収支比率	71.1		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	23.3		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	31.2		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	21.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	69.2		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	佐原病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,652 ㎡	指定病院の状況	救臨　災
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	237	54.1	56.3	60.5
療養	-	-	-	-
結核	4	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	241	53.2	55.4	59.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.5	17.2	15.1

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	61.3
修正医業収支金額 (千円)	3,005,081

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	655,846	705,608
資本勘定繰入	216,162	216,162
計	872,008	921,770

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,926,984			
1 経常収益	3,849,318			
(1) 医業収益	3,179,279			
① 入院収益	1,901,934			
② 外来収益	1,019,374			
診療収入計	2,921,308			
③ その他医業収益	257,971			
(うち他会計負担金)	174,198			
(2) 医業外収益	670,039			
(うち国・都道府県補助金)	1,652			
(うち他会計補助・負担金)	531,410			
(うち長期前受金戻入)	122,480			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	77,666			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,094,759			
2 経常費用	5,094,759			
(1) 医業費用	4,905,163			
① 職員給与費	2,976,532	93.6	55.9	59.2
② 材料費	629,531	19.8	24.0	19.6
(うち薬品費)	252,853	8.0	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	350,018	11.0	11.1	9.2
③ 減価償却費	226,225	7.1	9.2	10.4
④ 経費	1,046,044	32.9	23.2	27.3
(うち委託料)	351,592	11.1	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	9,144			
⑥ 資産減耗費	17,687			
(2) 医業外費用	189,596			
(うち支払利息)	45,501	1.4	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-1,245,441			
損益 純損益	-1,167,775			
累積欠損金	11,039,357			
経常収支比率	75.6		98.0	96.1
医業収支比率	64.8		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	22.2		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	61.7		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	精神科医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,798 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	89.1	88.1	89.1
感染症	-	-	-	-
計	50	89.1	88.1	89.1
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	66.7
修正医業収支金額 (千円)	972,884

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	491,407	505,435
資本勘定繰入	14,483	14,483
計	505,890	519,918

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,539,113			
1 経常収益	1,539,051			
(1) 医業収益	1,068,995			
① 入院収益	578,992			
② 外来収益	385,716			
診療収入計	964,708			
③ その他医業収益	104,287			
(うち他会計負担金)	96,111			
(2) 医業外収益	470,056			
(うち国・都道府県補助金)	19,133			
(うち他会計補助・負担金)	409,324			
(うち長期前受金戻入)	25,298			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,499,100			
2 経常費用	1,498,895			
(1) 医業費用	1,457,952			
① 職員給与費	988,853	92.5	55.9	94.3
② 材料費	216,882	20.3	24.0	8.8
(うち薬品費)	194,396	18.2	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,362	0.8	11.1	1.1
③ 減価償却費	47,693	4.5	9.2	12.6
④ 経費	197,828	18.5	23.2	33.3
(うち委託料)	100,845	9.4	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	4,565			
⑥ 資産減耗費	2,131			
(2) 医業外費用	40,943			
(うち支払利息)	313	-	1.7	3.4
(3) 特別損失	205			
損益 経常損益	40,156			
損益 純損益	40,013			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.7		98.0	100.2
医業収支比率	73.3		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	32.8		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	47.3		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	32.8		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	69.0		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	がんセンター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,397 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	26	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	341	72.6	70.5	73.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	341	72.6	70.5	73.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	13.1	12.5

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.4
修正医業収支金額 (千円)	10,521,980

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,203,262			
1 経常収益	14,202,773			
(1) 医業収益	10,924,426			
① 入院収益	5,579,809			
② 外来収益	4,820,357			
診療収入計	10,400,166			
③ その他医業収益	524,260			
(うち他会計負担金)	402,446			
(2) 医業外収益	3,278,347			
(うち国・都道府県補助金)	3,939			
(うち他会計補助・負担金)	2,563,509			
(うち長期前受金戻入)	313,121			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	489			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,347,058			
2 経常費用	14,346,287			
(1) 医業費用	13,587,349			
① 職員給与費	6,540,148	59.9	55.9	56.9
② 材料費	4,321,423	39.6	24.0	24.2
(うち薬品費)	2,973,719	27.2	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,281,271	11.7	11.1	11.7
③ 減価償却費	651,572	6.0	9.2	9.5
④ 経費	1,943,249	17.8	23.2	21.8
(うち委託料)	1,026,887	9.4	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	54,853			
⑥ 資産減耗費	76,104			
(2) 医業外費用	758,938			
(うち支払利息)	16,289	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	771			
損益 経常損益	-143,514			
損益 純損益	-143,796			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.0		98.0	96.3
医業収支比率	80.4		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.9		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	27.1		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	20.9		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	78.3		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,831,689	2,965,955
資本勘定繰入	298,850	298,850
計	3,130,539	3,264,805

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	救急医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,172 ㎡	指定病院の状況	救 臨　災
診療科数	11	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	100	77.5	75.2	76.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	77.5	75.2	76.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	13.5	13.4

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	59.3
修正医業収支金額 (千円)	3,192,550

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,611,428			
1 経常収益	5,611,428			
(1) 医業収益	5,231,257			
① 入院収益	2,999,928			
② 外来収益	174,969			
診療収入計	3,174,897			
③ その他医業収益	2,056,360			
(うち他会計負担金)	2,038,707			
(2) 医業外収益	380,171			
(うち国・都道府県補助金)	2,505			
(うち他会計補助・負担金)	184,907			
(うち長期前受金戻入)	167,502			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,604,514			
2 経常費用	5,604,514			
(1) 医業費用	5,385,013			
① 職員給与費	3,263,340	62.4	55.9	59.8
② 材料費	1,059,266	20.2	24.0	17.7
(うち薬品費)	113,107	2.2	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	920,181	17.6	11.1	8.0
③ 減価償却費	293,892	5.6	9.2	10.4
④ 経費	733,023	14.0	23.2	31.2
(うち委託料)	428,866	8.2	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	16,335			
⑥ 資産減耗費	19,157			
(2) 医業外費用	219,501			
(うち支払利息)	6,400	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	6,914			
損益 純損益	6,914			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.1		98.0	96.3
医業収支比率	97.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	39.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	42.5		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	39.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	60.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,171,162	2,223,614
資本勘定繰入	138,133	138,133
計	2,309,295	2,361,747

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	
病院名	こども病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,269 ㎡	指定病院の状況	救臨　地
診療科数	23	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	224	61.6	65.3	66.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	224	61.6	65.3	66.1
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	13.0	12.4

設立団体の状況

人口 (人)		6,222,666
決算規模 (千円)		1,673,096,766
標準財政規模 (千円)		1,046,375,610
財政力指数		0.77878
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	151.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	69.7
修正医業収支金額 (千円)	6,509,386

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,950,192			
1 経常収益	9,950,192			
(1) 医業収益	6,752,453			
① 入院収益	4,296,881			
② 外来収益	2,187,821			
診療収入計	6,484,702			
③ その他医業収益	267,751			
(うち他会計負担金)	243,067			
(2) 医業外収益	3,197,739			
(うち国・都道府県補助金)	2,883			
(うち他会計補助・負担金)	2,910,750			
(うち長期前受金戻入)	252,638			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,769,957			
2 経常費用	9,769,957			
(1) 医業費用	9,334,325			
① 職員給与費	5,131,980	76.0	55.9	59.2
② 材料費	2,194,336	32.5	24.0	19.6
(うち薬品費)	1,524,440	22.6	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	636,389	9.4	11.1	9.2
③ 減価償却費	485,855	7.2	9.2	10.4
④ 経費	1,449,965	21.5	23.2	27.3
(うち委託料)	804,060	11.9	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	32,785			
⑥ 資産減耗費	39,404			
(2) 医業外費用	435,632			
(うち支払利息)	36,593	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	180,235			
損益 純損益	180,235			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.8		98.0	96.1
医業収支比率	72.3		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	31.7		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	46.7		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	31.7		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	69.6		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	41,149,971
1 固定資産	30,547,686
(1) 有形固定資産	29,284,740
(2) 無形固定資産	606,446
(3) 投資その他の資産	656,500
2 流動資産	10,602,134
(1) 現金及び預金	4,371,270
(2) 未収金及び未収収益	5,273,211
(3) 貸倒引当金 (△)	16,495
(4) 貯蔵品	455,559
3 繰延資産	151
負債合計	32,496,464
1 固定負債	19,208,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,126,390
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,072,778
(7) リース債務	9,803
2 流動負債	9,802,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,008,023
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,469,106
(6) リース債務	13,515
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,069,816
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,484,591
(1) 長期前受金	23,994,460
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	20,509,869
資本合計	8,653,507
1 資本金	12,616,892
2 剰余金	-3,963,385
(1) 資本剰余金	14,901,027
(2) 利益剰余金	-18,864,412
負債・資本合計	41,149,971
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,062,380	3,153,817
資本勘定繰入	381,621	381,621
計	3,444,001	3,535,438

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	57.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	千葉市
病院名	青葉病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,012 ㎡	指定病院の状況	救　臨　感　地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	314	80.3	80.8	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	60	59.6	62.2	68.9
感染症	6	1.8	1.8	5.9
計	380	75.8	76.6	76.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	11.7	11.6

設立団体の状況

人口 (人)		971,882
決算規模 (千円)		438,330,396
標準財政規模 (千円)		246,183,753
財政力指数		0.94
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.8
	将来負担比率 (%)	159.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.4
修正医業収支金額 (千円)	8,621,855

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,103,371	2,292,623
資本勘定繰入	782,295	1,259,736
計	2,885,666	3,552,359

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	143,235	0.9
28年度	802,117	5.2
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	142,569
健全化法上の資金不足比率 (%)	0.9
地財法上の資金不足額 (千円)	147,903
地財法上の資金不足比率 (%)	0.9

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,712,601			
1 経常収益	11,710,089			
(1) 医業収益	8,910,103			
① 入院収益	6,134,437			
② 外来収益	2,302,260			
診療収入計	8,436,697			
③ その他医業収益	473,406			
(うち他会計負担金)	288,248			
(2) 医業外収益	2,799,986			
(うち国・都道府県補助金)	10,278			
(うち他会計補助・負担金)	2,004,375			
(うち長期前受金戻入)	7,198			
(うち資本費繰入収益)	652,492			
(3) 特別利益	2,512			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,294,852			
2 経常費用	11,994,306			
(1) 医業費用	11,285,934			
① 職員給与費	5,844,816	65.6	55.9	56.9
② 材料費	2,324,063	26.1	24.0	24.2
(うち薬品費)	1,152,408	12.9	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,170,405	13.1	11.1	11.7
③ 減価償却費	1,247,326	14.0	9.2	9.5
④ 経費	1,813,698	20.4	23.2	21.8
(うち委託料)	1,147,300	12.9	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	41,310			
⑥ 資産減耗費	14,721			
(2) 医業外費用	708,372			
(うち支払利息)	286,520	3.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	300,546			
損益 経常損益	-284,217			
損益 純損益	-582,251			
累積欠損金	4,188,292			
経常収支比率	97.6		98.0	96.3
医業収支比率	78.9		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	25.7		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	78.5		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	24,452,101
1 固定資産	21,170,661
(1) 有形固定資産	19,803,240
(2) 無形固定資産	1,005,118
(3) 投資その他の資産	362,303
2 流動資産	3,281,440
(1) 現金及び預金	539,625
(2) 未収金及び未収収益	2,653,702
(3) 貸倒引当金 (△)	25,920
(4) 貯蔵品	99,478
3 繰延資産	-
負債合計	27,755,173
1 固定負債	21,994,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,049,741
(2) その他の企業債	5,334
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	1,868,685
(7) リース債務	870,433
2 流動負債	5,347,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,923,065
(2) その他の企業債	666
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	379,538
(6) リース債務	392,209
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,491,345
(9) 前受金及び前受収益	26
3 繰延収益	413,240
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,394,307
資本合計	-3,303,072
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-7,030,687
(1) 資本剰余金	1,063,641
(2) 利益剰余金	-8,094,328
負債・資本合計	24,452,101
不良債務	143,235
実質資金不足額	143,235
資本不足額 (△)	3,303,072
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	2,889,832

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	千葉市
病院名	海浜病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,277 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	293	62.9	62.7	69.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	293	62.9	62.7	69.7
平均在院日数（一般病床のみ）		8.1	8.2	8.8

設立団体の状況

人口 (人)		971,882
決算規模 (千円)		438,330,396
標準財政規模 (千円)		246,183,753
財政力指数		0.94
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.8
	将来負担比率 (%)	159.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	72.9
修正医業収支金額 (千円)	6,266,149

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,554,608	1,763,958
資本勘定繰入	421,445	841,494
計	1,976,053	2,605,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	143,235	0.9
28年度	802,117	5.2
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	142,569
健全化法上の資金不足比率 (%)	0.9
地財法上の資金不足額 (千円)	147,903
地財法上の資金不足比率 (%)	0.9

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,598,147			
1 経常収益	8,597,370			
(1) 医業収益	6,528,157			
① 入院収益	4,373,430			
② 外来収益	1,750,540			
診療収入計	6,123,970			
③ その他医業収益	404,187			
(うち他会計負担金)	262,008			
(2) 医業外収益	2,069,213			
(うち国・都道府県補助金)	49,495			
(うち他会計補助・負担金)	1,501,950			
(うち長期前受金戻入)	41,389			
(うち資本費繰入収益)	421,449			
(3) 特別利益	777			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,176,996			
2 経常費用	8,894,047			
(1) 医業費用	8,591,306			
① 職員給与費	4,814,439	73.7	55.9	59.2
② 材料費	1,166,186	17.9	24.0	19.6
(うち薬品費)	644,416	9.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	521,168	8.0	11.1	9.2
③ 減価償却費	810,462	12.4	9.2	10.4
④ 経費	1,754,286	26.9	23.2	27.3
(うち委託料)	1,008,953	15.5	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	34,209			
⑥ 資産減耗費	11,724			
(2) 医業外費用	302,741			
(うち支払利息)	12,275	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	282,949			
損益 経常損益	-296,677			
損益 純損益	-578,849			
累積欠損金	3,906,036			
経常収支比率	96.7		98.0	96.1
医業収支比率	76.0		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.5		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	20.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	76.8		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	24,452,101
1 固定資産	21,170,661
(1) 有形固定資産	19,803,240
(2) 無形固定資産	1,005,118
(3) 投資その他の資産	362,303
2 流動資産	3,281,440
(1) 現金及び預金	539,625
(2) 未収金及び未収収益	2,653,702
(3) 貸倒引当金 (△)	25,920
(4) 貯蔵品	99,478
3 繰延資産	-
負債合計	27,755,173
1 固定負債	21,994,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,049,741
(2) その他の企業債	5,334
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,200,000
(6) 引当金	1,868,685
(7) リース債務	870,433
2 流動負債	5,347,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,923,065
(2) その他の企業債	666
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	379,538
(6) リース債務	392,209
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,491,345
(9) 前受金及び前受収益	26
3 繰延収益	413,240
(1) 長期前受金	5,807,547
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,394,307
資本合計	-3,303,072
1 資本金	3,727,615
2 剰余金	-7,030,687
(1) 資本剰余金	1,063,641
(2) 利益剰余金	-8,094,328
負債・資本合計	24,452,101
不良債務	143,235
実質資金不足額	143,235
資本不足額 (△)	3,303,072
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	2,889,832

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	銚子市
病院名	銚子市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,960 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	9	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	171	27.7	24.1	22.5
療養	38	95.4	85.1	-
結核	20	-	-	-
精神	107	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	336	24.9	21.9	12.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.8	14.0	24.0

設立団体の状況

人口 (人)		64,415
決算規模 (千円)		24,685,425
標準財政規模 (千円)		14,739,312
財政力指数		0.59
経常収支比率 (%)		94.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.7
	将来負担比率 (%)	163.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,422	405,676
資本勘定繰入	40,533	11,130
計	41,955	416,806

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	34,221	-
27年度	82,085	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	437,918			
1 経常収益	437,918			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	437,918			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	405,676			
(うち長期前受金戻入)	26,809			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	437,918			
2 経常費用	437,891			
(1) 医業費用	434,351			
① 職員給与費	4,657	-	55.9	56.9
② 材料費	-	-	24.0	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.7
③ 減価償却費	144,422	-	9.2	9.5
④ 経費	282,657	-	23.2	21.8
(うち委託料)	8,202	-	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	2,615			
(2) 医業外費用	3,540			
(うち支払利息)	3,540	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	27			
損益 経常損益	27			
損益 純損益	-			
累積欠損金	2,150,340			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	92.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	92.6		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	7.4		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,776,912
1 固定資産	1,692,079
(1) 有形固定資産	1,686,994
(2) 無形固定資産	5,085
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	84,833
(1) 現金及び預金	83,784
(2) 未収金及び未収収益	1,049
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	694,904
1 固定負債	334,253
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	194,253
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	61,034
(5) その他の長期借入金	78,966
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	134,408
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,401
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	21,798
(4) その他の長期借入金	28,202
(5) 引当金	336
(6) リース債務	4,098
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,552
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	226,243
(1) 長期前受金	895,917
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	669,674
資本合計	1,082,008
1 資本金	3,217,513
2 剰余金	-2,135,505
(1) 資本剰余金	14,835
(2) 利益剰余金	-2,150,340
負債・資本合計	1,776,912
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	市川市
病院名	リハビリテーション病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,402 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	100	63.4	37.2	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	63.4	37.2	79.8
平均在院日数（一般病床のみ）		80.6	77.0	91.2

設立団体の状況

人口 (人)		481,732
決算規模 (千円)		147,188,261
標準財政規模 (千円)		84,263,481
財政力指数		1.05
経常収支比率 (%)		91.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	56.4
修正医業収支金額 (千円)	868,389

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	717,570	721,414
資本勘定繰入	136,497	-
計	854,067	721,414

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,625,738			
1 経常収益	1,625,461			
(1) 医業収益	878,302			
① 入院収益	743,488			
② 外来収益	107,484			
診療収入計	850,972			
③ その他医業収益	27,330			
(うち他会計負担金)	9,913			
(2) 医業外収益	747,159			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	711,501			
(うち長期前受金戻入)	16,920			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	277			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,625,738			
2 経常費用	1,610,795			
(1) 医業費用	1,538,646			
① 職員給与費	891,198	101.5	55.9	59.8
② 材料費	68,257	7.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	55,287	6.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,970	1.5	11.1	8.0
③ 減価償却費	139,942	15.9	9.2	10.4
④ 経費	435,635	49.6	23.2	31.2
(うち委託料)	185,579	21.1	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	2,588			
⑥ 資産減耗費	1,026			
(2) 医業外費用	72,149			
(うち支払利息)	40,695	4.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	14,943			
損益 経常損益	14,666			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.9		98.0	96.3
医業収支比率	57.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	44.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	82.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	44.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	56.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,729,786
1 固定資産	3,435,477
(1) 有形固定資産	3,415,781
(2) 無形固定資産	19,687
(3) 投資その他の資産	9
2 流動資産	2,294,309
(1) 現金及び預金	1,991,418
(2) 未収金及び未収収益	287,886
(3) 貸倒引当金 (△)	1,548
(4) 貯蔵品	11,145
3 繰延資産	-
負債合計	2,456,811
1 固定負債	1,751,429
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,496,029
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	255,400
(7) リース債務	-
2 流動負債	366,621
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	155,781
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,636
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	155,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	338,761
(1) 長期前受金	837,585
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	498,824
資本合計	3,272,975
1 資本金	3,248,952
2 剰余金	24,023
(1) 資本剰余金	24,023
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	5,729,786
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	船橋市
病院名	医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,581 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地
診療科数	27	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	449	81.4	83.0	82.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	449	81.4	83.0	82.1
平均在院日数（一般病床のみ）		9.7	10.4	10.8

設立団体の状況

人口 (人)		622,890
決算規模 (千円)		206,804,072
標準財政規模 (千円)		112,305,595
財政力指数		0.96
経常収支比率 (%)		94.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	7.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.9
修正医業収支金額 (千円)	14,250,394

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,459,240	1,458,700
資本勘定繰入	846,257	540,300
計	2,305,497	1,999,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,528,409			
1 経常収益	16,191,349			
(1) 医業収益	14,956,494			
① 入院収益	10,457,328			
② 外来収益	3,656,441			
診療収入計	14,113,769			
③ その他医業収益	842,725			
(うち他会計負担金)	706,100			
(2) 医業外収益	1,234,855			
(うち国・都道府県補助金)	31,145			
(うち他会計補助・負担金)	752,600			
(うち長期前受金戻入)	239,816			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	337,060			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,223,776			
2 経常費用	16,148,069			
(1) 医業費用	15,336,604			
① 職員給与費	8,132,819	54.4	55.9	55.2
② 材料費	3,913,076	26.2	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,596,155	10.7	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,309,535	15.4	11.1	12.3
③ 減価償却費	1,121,084	7.5	9.2	8.5
④ 経費	2,086,636	14.0	23.2	19.0
(うち委託料)	1,277,517	8.5	11.2	9.1
⑤ 研究研修費	69,887			
⑥ 資産減耗費	13,102			
(2) 医業外費用	811,465			
(うち支払利息)	211,291	1.4	1.7	1.6
(3) 特別損失	75,707			
損益 経常損益	43,280			
損益 純損益	304,633			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		98.0	98.4
医業収支比率	97.5		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	91.2		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	23,409,250
1 固定資産	13,127,963
(1) 有形固定資産	12,872,627
(2) 無形固定資産	46,188
(3) 投資その他の資産	209,148
2 流動資産	10,281,287
(1) 現金及び預金	7,923,268
(2) 未収金及び未収収益	2,329,618
(3) 貸倒引当金 (△)	7,219
(4) 貯蔵品	32,620
3 繰延資産	-
負債合計	11,435,755
1 固定負債	7,728,098
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,372,312
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,352,307
(7) リース債務	3,479
2 流動負債	3,028,315
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	916,994
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	478,679
(6) リース債務	3,271
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,574,136
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	679,342
(1) 長期前受金	4,335,028
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,655,686
資本合計	11,973,495
1 資本金	7,107,417
2 剰余金	4,866,078
(1) 資本剰余金	705,672
(2) 利益剰余金	4,160,406
負債・資本合計	23,409,250
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	松戸市
病院名	松戸市立総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,021 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	30	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	592	73.2	71.1	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	600	72.2	70.1	70.5
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.0	13.0

設立団体の状況

人口 (人)		483,480
決算規模 (千円)		146,962,011
標準財政規模 (千円)		85,784,558
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		92.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.9
	将来負担比率 (%)	5.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.0
修正医業収支金額 (千円)	14,490,811

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,479,518	3,346,655
資本勘定繰入	859,093	1,405,940
計	2,338,611	4,752,595

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	34.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,080,603			
1 経常収益	18,080,603			
(1) 医業収益	14,691,858			
① 入院収益	9,952,103			
② 外来収益	4,261,108			
診療収入計	14,213,211			
③ その他医業収益	478,647			
(うち他会計負担金)	201,047			
(2) 医業外収益	3,388,745			
(うち国・都道府県補助金)	63,051			
(うち他会計補助・負担金)	3,145,608			
(うち長期前受金戻入)	45,733			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,188,988			
2 経常費用	18,188,928			
(1) 医業費用	17,040,051			
① 職員給与費	9,362,318	63.7	55.9	50.2
② 材料費	3,832,646	26.1	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,291,095	15.6	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,541,551	10.5	11.1	12.9
③ 減価償却費	546,723	3.7	9.2	8.3
④ 経費	3,182,447	21.7	23.2	20.7
(うち委託料)	1,303,952	8.9	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	52,591			
⑥ 資産減耗費	63,326			
(2) 医業外費用	1,148,877			
(うち支払利息)	90,179	0.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	60			
損益 経常損益	-108,325			
損益 純損益	-108,385			
累積欠損金	5,062,191			
経常収支比率	99.4		98.0	99.7
医業収支比率	86.2		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	18.5		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	22.8		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	18.5		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	81.0		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	46,375,166
1 固定資産	39,957,470
(1) 有形固定資産	37,774,936
(2) 無形固定資産	33,180
(3) 投資その他の資産	2,149,354
2 流動資産	6,417,696
(1) 現金及び預金	2,923,699
(2) 未収金及び未収収益	3,466,002
(3) 貸倒引当金 (△)	26,949
(4) 貯蔵品	53,768
3 繰延資産	-
負債合計	31,659,008
1 固定負債	24,923,158
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,644,029
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,279,129
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,716,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,164,618
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	623,211
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,842,140
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,019,845
(1) 長期前受金	5,049,178
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,029,333
資本合計	14,716,158
1 資本金	20,171,764
2 剰余金	-5,455,606
(1) 資本剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,728,738
負債・資本合計	46,375,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	松戸市
病院名	福祉医療センター東松戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,063 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	11	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	198	74.4	71.0	69.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	74.4	71.0	69.5
平均在院日数（一般病床のみ）		53.8	51.0	47.2

設立団体の状況

人口 (人)		483,480
決算規模 (千円)		146,962,011
標準財政規模 (千円)		85,784,558
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		92.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	0.9
	将来負担比率 (%)	5.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.6
修正医業収支金額 (千円)	1,787,497

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	130,001	308,516
資本勘定繰入	299,505	304,505
計	429,506	613,021

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	34.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,522,948			
1 経常収益	2,522,948			
(1) 医業収益	1,822,553			
① 入院収益	1,457,814			
② 外来収益	211,554			
診療収入計	1,669,368			
③ その他医業収益	153,185			
(うち他会計負担金)	35,056			
(2) 医業外収益	700,395			
(うち国・都道府県補助金)	219			
(うち他会計補助・負担金)	273,460			
(うち長期前受金戻入)	8,104			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,632,328			
2 経常費用	2,632,296			
(1) 医業費用	2,334,308			
① 職員給与費	1,658,696	91.0	55.9	59.8
② 材料費	109,963	6.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	63,763	3.5	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,200	2.5	11.1	8.0
③ 減価償却費	103,957	5.7	9.2	10.4
④ 経費	458,679	25.2	23.2	31.2
(うち委託料)	247,570	13.6	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	2,587			
⑥ 資産減耗費	426			
(2) 医業外費用	297,988			
(うち支払利息)	20,400	1.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	32			
損益 経常損益	-109,348			
損益 純損益	-109,380			
累積欠損金	675,421			
経常収支比率	95.8		98.0	96.3
医業収支比率	78.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	84.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	46,375,166
1 固定資産	39,957,470
(1) 有形固定資産	37,774,936
(2) 無形固定資産	33,180
(3) 投資その他の資産	2,149,354
2 流動資産	6,417,696
(1) 現金及び預金	2,923,699
(2) 未収金及び未収収益	3,466,002
(3) 貸倒引当金 (△)	26,949
(4) 貯蔵品	53,768
3 繰延資産	-
負債合計	31,659,008
1 固定負債	24,923,158
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,644,029
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,279,129
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,716,005
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,164,618
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	623,211
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,842,140
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,019,845
(1) 長期前受金	5,049,178
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,029,333
資本合計	14,716,158
1 資本金	20,171,764
2 剰余金	-5,455,606
(1) 資本剰余金	273,132
(2) 利益剰余金	-5,728,738
負債・資本合計	46,375,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	旭市
病院名	総合病院国保旭中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	93.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	17.3
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	76.0
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	13.2

設立団体の状況

人口 (人)		66,586
決算規模 (千円)		29,528,266
標準財政規模 (千円)		17,923,058
財政力指数		0.49
経常収支比率 (%)		88.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.5
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	452,215
資本勘定繰入	-	1,794,729
計	-	2,246,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	452,215			
1 経常収益	452,215			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	452,215			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	452,215			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	452,215			
2 経常費用	452,215			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	55.9	50.2
② 材料費	-	-	24.0	27.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.9
③ 減価償却費	-	-	9.2	8.3
④ 経費	-	-	23.2	20.7
(うち委託料)	-	-	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	452,215			
(うち支払利息)	452,215	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	99.7
医業収支比率	-		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	-		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	柏市
病院名	柏病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,121 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	16	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	200	77.1	68.7	69.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	77.1	68.7	69.0
平均在院日数（一般病床のみ）		16.2	15.4	14.4

設立団体の状況

人口 (人)		413,954
決算規模 (千円)		124,042,192
標準財政規模 (千円)		76,931,346
財政力指数		0.95
経常収支比率 (%)		90.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.1
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,477	229,201
資本勘定繰入	102,115	102,115
計	338,592	331,316

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	368,667			
1 経常収益	368,667			
(1) 医業収益	89,000			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	89,000			
(うち他会計負担金)	89,000			
(2) 医業外収益	279,667			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	140,201			
(うち長期前受金戻入)	7,537			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	366,739			
2 経常費用	366,739			
(1) 医業費用	322,929			
① 職員給与費	11,727	13.2	55.9	59.2
② 材料費	-	-	24.0	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	9.2
③ 減価償却費	103,409	116.2	9.2	10.4
④ 経費	206,301	231.8	23.2	27.3
(うち委託料)	322	0.4	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	1,492			
(2) 医業外費用	43,810			
(うち支払利息)	43,810	49.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	1,928			
損益 純損益	1,928			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.0	96.1
医業収支比率	27.6		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	62.2		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	257.5		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	62.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	38.0		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,404,461
1 固定資産	3,110,952
(1) 有形固定資産	3,110,952
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,293,509
(1) 現金及び預金	1,923,148
(2) 未収金及び未収収益	370,361
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,261,125
1 固定負債	996,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	979,353
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	17,235
(7) リース債務	-
2 流動負債	159,739
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	155,436
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,896
(6) リース債務	1,196
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,011
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	104,798
(1) 長期前受金	340,375
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	235,577
資本合計	4,143,336
1 資本金	3,714,419
2 剰余金	428,917
(1) 資本剰余金	127,481
(2) 利益剰余金	301,436
負債・資本合計	5,404,461
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	鴨川市
病院名	国保病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,468 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	52	46.2	48.7	41.8
療養	18	88.2	91.7	85.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	57.0	59.7	53.1
平均在院日数（一般病床のみ）		20.8	20.4	17.1

設立団体の状況

人口 (人)		33,932
決算規模 (千円)		15,724,547
標準財政規模 (千円)		9,325,606
財政力指数		0.52
経常収支比率 (%)		96.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.8
	将来負担比率 (%)	105.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.8
修正医業収支金額 (千円)	667,049

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,188	85,938
資本勘定繰入	11,424	-
計	200,612	85,938

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	17.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	769,850			
１ 経常収益	769,850			
（１）医業収益	667,049			
① 入院収益	316,998			
② 外来収益	269,109			
診療収入計	586,107			
③ その他医業収益	80,942			
（うち他会計負担金）	-			
（２）医業外収益	102,801			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	85,938			
（うち長期前受金戻入）	6,946			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	806,062			
２ 経常費用	806,062			
（１）医業費用	786,771			
① 職員給与費	421,365	63.2	55.9	69.4
② 材料費	47,349	7.1	24.0	17.1
（うち薬品費）	20,133	3.0	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,725	4.0	11.1	5.8
③ 減価償却費	31,105	4.7	9.2	11.6
④ 経費	283,449	42.5	23.2	31.2
（うち委託料）	78,738	11.8	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	1,188			
⑥ 資産減耗費	2,315			
（２）医業外費用	19,291			
（うち支払利息）	308	-	1.7	2.1
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	-36,212			
損益 純損益	-36,212			
累積欠損金	118,695			
経常収支比率	95.5		98.0	98.0
医業収支比率	84.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	84.8		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	495,636
１ 固定資産	235,295
（１）有形固定資産	235,295
（２）無形固定資産	-
（３）投資その他の資産	-
２ 流動資産	260,341
（１）現金及び預金	156,203
（２）未収金及び未収収益	101,091
（３）貸倒引当金（△）	336
（４）貯蔵品	3,383
３ 繰延資産	-
負債合計	240,749
１ 固定負債	69,451
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,853
（２）その他の企業債	-
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	-
（６）引当金	38,598
（７）リース債務	-
２ 流動負債	89,701
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,245
（２）その他の企業債	-
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	-
（５）引当金	27,945
（６）リース債務	-
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	52,511
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	81,597
（１）長期前受金	222,421
（２）長期前受金収益化累計額（△）	140,824
資本合計	254,887
１ 資本金	335,982
２ 剰余金	-81,095
（１）資本剰余金	23,800
（２）利益剰余金	-104,895
負債・資本合計	495,636
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	南房総市
病院名	南房総市立富山国保病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,641 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	35	54.9	58.5	59.7
療養	12	82.5	80.5	91.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	51	57.1	59.1	62.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	17.1	16.4

設立団体の状況

人口 (人)		39,033
決算規模 (千円)		21,551,932
標準財政規模 (千円)		15,039,740
財政力指数		0.33
経常収支比率 (%)		89.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	64.7
修正医業収支金額 (千円)	379,008

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	104,688	105,298
資本勘定繰入	5,312	5,312
計	110,000	110,610

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	71.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	500,881			
1 経常収益	500,881			
(1) 医業収益	379,008			
① 入院収益	243,846			
② 外来収益	104,869			
診療収入計	348,715			
③ その他医業収益	30,293			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	121,873			
(うち国・都道府県補助金)	2,148			
(うち他会計補助・負担金)	105,298			
(うち長期前受金戻入)	4,687			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	596,105			
2 経常費用	596,105			
(1) 医業費用	586,164			
① 職員給与費	362,110	95.5	55.9	69.4
② 材料費	43,163	11.4	24.0	17.1
(うち薬品費)	16,119	4.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,682	5.5	11.1	5.8
③ 減価償却費	33,228	8.8	9.2	11.6
④ 経費	126,860	33.5	23.2	31.2
(うち委託料)	17,357	4.6	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	20,690			
⑥ 資産減耗費	113			
(2) 医業外費用	9,941			
(うち支払利息)	112	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-95,224			
損益 純損益	-95,224			
累積欠損金	269,133			
経常収支比率	84.0		98.0	98.0
医業収支比率	64.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	27.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	21.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	66.4		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	767,802
1 固定資産	430,650
(1) 有形固定資産	430,650
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	337,152
(1) 現金及び預金	281,428
(2) 未収金及び未収収益	53,864
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	1,860
3 繰延資産	-
負債合計	173,372
1 固定負債	29,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,379
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	66,583
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,846
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,629
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	31,108
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	77,410
(1) 長期前受金	151,593
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	74,183
資本合計	594,430
1 資本金	863,563
2 剰余金	-269,133
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-269,133
負債・資本合計	767,802
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	匝瑳市
病院名	国保匝瑳市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド Ｉ 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	8,795 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	110	54.6	57.2	42.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	54.6	57.2	42.1
平均在院日数（一般病床のみ）		16.4	16.0	14.8

設立団体の状況

人口 (人)		37,261
決算規模 (千円)		14,377,581
標準財政規模 (千円)		9,662,494
財政力指数		0.48
経常収支比率 (%)		90.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.6
	将来負担比率 (%)	27.5

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.2
修正医業収支金額 (千円)	1,434,560

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	366,037	488,823
資本勘定繰入	80,063	140,952
計	446,100	629,775

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	142.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,551,984			
1 経常収益	2,542,311			
(1) 医業収益	1,479,947			
① 入院収益	704,659			
② 外来収益	655,782			
診療収入計	1,360,441			
③ その他医業収益	119,506			
(うち他会計負担金)	45,387			
(2) 医業外収益	1,062,364			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	443,436			
(うち長期前受金戻入)	99,861			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,673			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,723,696			
2 経常費用	2,722,882			
(1) 医業費用	2,102,475			
① 職員給与費	1,222,565	82.6	55.9	59.8
② 材料費	176,834	11.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	104,180	7.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,538	4.9	11.1	8.0
③ 減価償却費	180,336	12.2	9.2	10.4
④ 経費	516,253	34.9	23.2	31.2
(うち委託料)	264,862	17.9	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	2,862			
⑥ 資産減耗費	3,625			
(2) 医業外費用	620,407			
(うち支払利息)	13,305	0.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	814			
損益 経常損益	-180,571			
損益 純損益	-171,712			
累積欠損金	2,101,358			
経常収支比率	93.4		98.0	96.3
医業収支比率	70.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	33.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	19.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	75.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,478,296
1 固定資産	1,907,904
(1) 有形固定資産	1,875,507
(2) 無形固定資産	25,952
(3) 投資その他の資産	6,445
2 流動資産	570,392
(1) 現金及び預金	282,700
(2) 未収金及び未収収益	282,566
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	5,126
3 繰延資産	-
負債合計	1,326,558
1 固定負債	717,810
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	717,810
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	291,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	112,091
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	94,915
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,742
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	317,240
(1) 長期前受金	1,075,103
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	757,863
資本合計	1,151,738
1 資本金	3,158,925
2 剰余金	-2,007,187
(1) 資本剰余金	82,671
(2) 利益剰余金	-2,089,858
負債・資本合計	2,478,296
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	大網白里市
病院名	国保大網病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,856 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	99	83.6	79.8	76.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	83.6	79.8	76.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	14.9	13.5

設立団体の状況		
人口 (人)		49,184
決算規模 (千円)		15,595,794
標準財政規模 (千円)		9,671,394
財政力指数		0.62
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.8
	将来負担比率 (%)	73.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	90.0
修正医業収支金額 (千円)	2,222,721

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	344,757	344,757
資本勘定繰入	75,243	75,243
計	420,000	420,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	92.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,615,463			
1 経常収益	2,615,463			
(1) 医業収益	2,330,863			
① 入院収益	1,259,897			
② 外来収益	884,326			
診療収入計	2,144,223			
③ その他医業収益	186,640			
(うち他会計負担金)	108,142			
(2) 医業外収益	284,600			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	236,615			
(うち長期前受金戻入)	24,926			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,594,051			
2 経常費用	2,594,051			
(1) 医業費用	2,469,513			
① 職員給与費	1,266,776	54.3	55.9	69.4
② 材料費	766,302	32.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	580,898	24.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	185,404	8.0	11.1	5.8
③ 減価償却費	71,895	3.1	9.2	11.6
④ 経費	361,830	15.5	23.2	31.2
(うち委託料)	199,131	8.5	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	1,918			
⑥ 資産減耗費	792			
(2) 医業外費用	124,538			
(うち支払利息)	33,705	1.4	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	21,412			
損益 純損益	21,412			
累積欠損金	2,153,619			
経常収支比率	100.8		98.0	98.0
医業収支比率	94.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	87.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,760,710
1 固定資産	1,341,863
(1) 有形固定資産	1,341,722
(2) 無形固定資産	141
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	418,847
(1) 現金及び預金	40,983
(2) 未収金及び未収収益	357,464
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	20,380
3 繰延資産	-
負債合計	1,493,078
1 固定負債	856,482
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	855,714
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	768
(7) リース債務	-
2 流動負債	295,342
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,917
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,019
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	119,906
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	341,254
(1) 長期前受金	824,122
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	482,868
資本合計	267,632
1 資本金	2,371,108
2 剰余金	-2,103,476
(1) 資本剰余金	13,143
(2) 利益剰余金	-2,116,619
負債・資本合計	1,760,710
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	多古町
病院名	国保多古中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,233 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	110	67.5	68.5	70.5
療養	56	76.8	78.6	80.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	166	70.7	71.9	73.8
平均在院日数（一般病床のみ）		17.9	19.3	19.7

設立団体の状況

人口 (人)		14,724
決算規模 (千円)		6,763,175
標準財政規模 (千円)		4,275,987
財政力指数		0.56
経常収支比率 (%)		84.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.7
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.7
修正医業収支金額 (千円)	1,558,508

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,864	228,585
資本勘定繰入	146,433	152,433
計	312,297	381,018

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	120.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,932,246			
1 経常収益	1,932,246			
(1) 医業収益	1,677,460			
① 入院収益	972,035			
② 外来収益	480,622			
診療収入計	1,452,657			
③ その他医業収益	224,803			
(うち他会計負担金)	118,952			
(2) 医業外収益	254,786			
(うち国・都道府県補助金)	3,202			
(うち他会計補助・負担金)	109,633			
(うち長期前受金戻入)	121,412			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,120,834			
2 経常費用	2,120,834			
(1) 医業費用	2,032,783			
① 職員給与費	1,300,796	77.5	55.9	59.8
② 材料費	151,985	9.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	73,566	4.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,335	4.7	11.1	8.0
③ 減価償却費	205,809	12.3	9.2	10.4
④ 経費	368,320	22.0	23.2	31.2
(うち委託料)	236,187	14.1	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	5,075			
⑥ 資産減耗費	798			
(2) 医業外費用	88,051			
(うち支払利息)	39,380	2.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-188,588			
損益 純損益	-188,588			
累積欠損金	2,025,905			
経常収支比率	91.1		98.0	96.3
医業収支比率	82.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	80.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,179,756
1 固定資産	3,585,894
(1) 有形固定資産	3,541,258
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	44,636
2 流動資産	593,862
(1) 現金及び預金	322,640
(2) 未収金及び未収収益	265,403
(3) 貸倒引当金 (△)	1,000
(4) 貯蔵品	6,819
3 繰延資産	-
負債合計	2,173,056
1 固定負債	1,171,259
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,171,259
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	360,318
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	188,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,177
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	82,736
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	641,479
(1) 長期前受金	1,462,045
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	820,566
資本合計	2,006,700
1 資本金	4,015,628
2 剰余金	-2,008,928
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,008,928
負債・資本合計	4,179,756
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	東庄町
病院名	国保東庄病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,818 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	32	56.4	57.7	60.1
療養	48	67.4	73.0	73.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	63.0	66.9	68.4
平均在院日数（一般病床のみ）		21.1	19.4	19.5

設立団体の状況

人口 (人)		14,152
決算規模 (千円)		4,985,931
標準財政規模 (千円)		3,595,370
財政力指数		0.47
経常収支比率 (%)		85.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.2
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.1
修正医業収支金額 (千円)	848,625

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	131,956	108,900
資本勘定繰入	56,048	32,700
計	188,004	141,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	112.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,001,748			
１ 経常収益	1,001,748			
（1）医業収益	884,747			
① 入院収益	321,446			
② 外来収益	441,462			
診療収入計	762,908			
③ その他医業収益	121,839			
（うち他会計負担金）	36,122			
（2）医業外収益	117,001			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	72,778			
（うち長期前受金戻入）	41,095			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,006,849			
２ 経常費用	1,006,849			
（1）医業費用	952,855			
① 職員給与費	474,226	53.6	55.9	69.4
② 材料費	260,871	29.5	24.0	17.1
（うち薬品費）	225,123	25.4	12.4	10.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	33,456	3.8	11.1	5.8
③ 減価償却費	61,441	6.9	9.2	11.6
④ 経費	153,230	17.3	23.2	31.2
（うち委託料）	100,912	11.4	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	2,442			
⑥ 資産減耗費	645			
（2）医業外費用	53,994			
（うち支払利息）	19,668	2.2	1.7	2.1
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-5,101			
損益 純損益	-5,101			
累積欠損金	994,147			
経常収支比率	99.5		98.0	98.0
医業収支比率	92.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	88.7		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,178,311
１ 固定資産	782,700
（1）有形固定資産	771,548
（2）無形固定資産	187
（3）投資その他の資産	10,965
２ 流動資産	395,611
（1）現金及び預金	262,200
（2）未収金及び未収収益	124,320
（3）貸倒引当金（△）	-
（4）貯蔵品	9,091
３ 繰延資産	-
負債合計	877,038
１ 固定負債	625,108
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	625,108
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	146,846
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	72,303
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	45,788
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	105,084
（1）長期前受金	449,541
（2）長期前受金収益化累計額（△）	344,457
資本合計	301,273
１ 資本金	1,295,420
２ 剰余金	-994,147
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-994,147
負債・資本合計	1,178,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	横芝光町
病院名	東陽病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	6,384 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	55	68.7	62.7	62.5
療養	45	66.1	66.0	63.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	67.5	64.2	63.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.7	16.9	16.7

設立団体の状況

人口 (人)		23,762
決算規模 (千円)		9,914,135
標準財政規模 (千円)		6,435,375
財政力指数		0.48
経常収支比率 (%)		90.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	6.5
	将来負担比率 (%)	16.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	65.5
修正医業収支金額 (千円)	925,308

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	345,790	347,870
資本勘定繰入	107,500	107,500
計	453,290	455,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	128.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,395,608			
1 経常収益	1,395,608			
(1) 医業収益	958,202			
① 入院収益	613,231			
② 外来収益	266,775			
診療収入計	880,006			
③ その他医業収益	78,196			
(うち他会計負担金)	32,894			
(2) 医業外収益	437,406			
(うち国・都道府県補助金)	41,534			
(うち他会計補助・負担金)	314,976			
(うち長期前受金戻入)	71,850			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,468,939			
2 経常費用	1,450,119			
(1) 医業費用	1,412,179			
① 職員給与費	738,305	77.1	55.9	59.8
② 材料費	116,194	12.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	61,255	6.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,835	5.5	11.1	8.0
③ 減価償却費	147,066	15.3	9.2	10.4
④ 経費	406,482	42.4	23.2	31.2
(うち委託料)	166,062	17.3	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	3,146			
⑥ 資産減耗費	986			
(2) 医業外費用	37,940			
(うち支払利息)	5,636	0.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	18,820			
損益 経常損益	-54,511			
損益 純損益	-73,331			
累積欠損金	1,227,461			
経常収支比率	96.2		98.0	96.3
医業収支比率	67.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	36.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	24.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	72.3		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,197,770
1 固定資産	2,966,476
(1) 有形固定資産	2,718,808
(2) 無形固定資産	209,068
(3) 投資その他の資産	38,600
2 流動資産	231,294
(1) 現金及び預金	30,484
(2) 未収金及び未収収益	197,162
(3) 貸倒引当金 (△)	310
(4) 貯蔵品	3,958
3 繰延資産	-
負債合計	1,530,130
1 固定負債	385,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	385,804
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	251,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	192,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,997
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,925
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	892,915
(1) 長期前受金	1,598,120
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	705,205
資本合計	1,667,640
1 資本金	2,895,051
2 剰余金	-1,227,411
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,227,411
負債・資本合計	3,197,770
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	鋸南町
病院名	国保鋸南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,389 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	32	77.1	78.9	73.6
療養	34	61.5	59.3	49.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	69.1	68.8	61.0
平均在院日数（一般病床のみ）		20.3	16.6	16.9

設立団体の状況

人口 (人)		8,022
決算規模 (千円)		4,021,079
標準財政規模 (千円)		2,805,213
財政力指数		0.29
経常収支比率 (%)		89.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.0
	将来負担比率 (%)	68.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	3.5
修正医業収支金額 (千円)	3,000

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	41,459	44,813
資本勘定繰入	21,986	36,465
計	63,445	81,278

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	44134.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	53,784			
1 経常収益	53,784			
(1) 医業収益	3,000			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	3,000			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	50,784			
(うち国・都道府県補助金)	760			
(うち他会計補助・負担金)	44,813			
(うち長期前受金戻入)	3,919			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	87,418			
2 経常費用	87,418			
(1) 医業費用	85,221			
① 職員給与費	-	-	55.9	69.4
② 材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
③ 減価償却費	38,848	1294.9	9.2	11.6
④ 経費	45,054	1501.8	23.2	31.2
(うち委託料)	120	4.0	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	1,319			
(2) 医業外費用	2,197			
(うち支払利息)	2,197	73.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-33,634			
損益 純損益	-33,634			
累積欠損金	1,324,026			
経常収支比率	61.5		98.0	98.0
医業収支比率	3.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	83.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	1493.8		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	83.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	10.3		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	468,783
1 固定資産	451,621
(1) 有形固定資産	451,621
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	17,162
(1) 現金及び預金	16,734
(2) 未収金及び未収収益	428
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	141,186
1 固定負債	81,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,080
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	13,108
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,962
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	146
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	46,998
(1) 長期前受金	165,798
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	118,800
資本合計	327,597
1 資本金	1,651,623
2 剰余金	-1,324,026
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,324,026
負債・資本合計	468,783
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	香取市東庄町病院組合
病院名	小見川総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,075 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	170	64.5	49.5	49.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	64.5	49.5	49.3
平均在院日数（一般病床のみ）		14.2	12.0	11.0

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	99.9
修正医業収支金額 (千円)	3,028,157

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	231,519	249,440
資本勘定繰入	83,310	83,310
計	314,829	332,750

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	33.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,367,369			
１ 経常収益	3,367,369			
（1）医業収益	3,144,161			
① 入院収益	2,006,208			
② 外来収益	943,874			
診療収入計	2,950,082			
③ その他医業収益	194,079			
（うち他会計負担金）	116,004			
（2）医業外収益	223,208			
（うち国・都道府県補助金）	1,164			
（うち他会計補助・負担金）	133,436			
（うち長期前受金戻入）	51,555			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	3,210,245			
２ 経常費用	3,208,600			
（1）医業費用	3,030,554			
① 職員給与費	1,427,435	45.4	55.9	59.8
② 材料費	680,317	21.6	24.0	17.7
（うち薬品費）	159,910	5.1	12.4	9.1
（うち薬品費以外の医薬材料費）	498,917	15.9	11.1	8.0
③ 減価償却費	145,458	4.6	9.2	10.4
④ 経費	770,648	24.5	23.2	31.2
（うち委託料）	220,214	7.0	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	4,066			
⑥ 資産減耗費	2,630			
（2）医業外費用	178,046			
（うち支払利息）	1,964	0.1	1.7	1.8
（3）特別損失	1,645			
損益 経常損益	158,769			
損益 純損益	157,124			
累積欠損金	1,058,906			
経常収支比率	104.9		98.0	96.3
医業収支比率	103.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	97.2		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,441,218
１ 固定資産	2,278,368
（1）有形固定資産	2,192,413
（2）無形固定資産	1,343
（3）投資その他の資産	84,612
２ 流動資産	1,162,850
（1）現金及び預金	548,202
（2）未収金及び未収収益	593,287
（3）貸倒引当金（△）	1,552
（4）貯蔵品	22,913
３ 繰延資産	-
負債合計	1,437,241
１ 固定負債	552,031
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	538,274
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	13,757
２ 流動負債	467,698
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	127,395
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	119,784
（6）リース債務	14,297
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	206,222
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	417,512
（1）長期前受金	1,004,804
（2）長期前受金収益化累計額（△）	587,292
資本合計	2,003,977
１ 資本金	3,053,984
２ 剰余金	-1,050,007
（1）資本剰余金	1,468
（2）利益剰余金	-1,051,475
負債・資本合計	3,441,218
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	組合立国保成東病院
病院名	国保成東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	17,067
資本勘定繰入	-	144,618
計	-	161,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,067			
1 経常収益	17,067			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	17,067			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	17,067			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,067			
2 経常費用	17,067			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	55.9	56.9
② 材料費	-	-	24.0	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.7
③ 減価償却費	-	-	9.2	9.5
④ 経費	-	-	23.2	21.8
(うち委託料)	-	-	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	17,067			
(うち支払利息)	17,067	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	-		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	-		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	国保国吉病院組合
病院名	いすみ医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	11,669 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	15	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	92	44.4	64.5	69.4
療養	48	70.6	65.1	63.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	1.9	5.3	2.5
計	144	51.9	63.1	65.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.6	17.0	17.6

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	75.1
修正医業収支金額 (千円)	1,689,011

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,649,266			
1 経常収益	2,649,266			
(1) 医業収益	1,819,011			
① 入院収益	786,289			
② 外来収益	818,158			
診療収入計	1,604,447			
③ その他医業収益	214,564			
(うち他会計負担金)	130,000			
(2) 医業外収益	830,255			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	253,643			
(うち長期前受金戻入)	135,219			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,851,036			
2 経常費用	2,851,036			
(1) 医業費用	2,248,461			
① 職員給与費	1,060,629	58.3	55.9	59.8
② 材料費	329,461	18.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	184,198	10.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	125,471	6.9	11.1	8.0
③ 減価償却費	234,621	12.9	9.2	10.4
④ 経費	619,662	34.1	23.2	31.2
(うち委託料)	171,659	9.4	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	2,753			
⑥ 資産減耗費	1,335			
(2) 医業外費用	602,575			
(うち支払利息)	60,487	3.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-201,770			
損益 純損益	-201,770			
累積欠損金	1,889,506			
経常収支比率	92.9		98.0	96.3
医業収支比率	80.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	14.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,114,454
1 固定資産	3,799,572
(1) 有形固定資産	3,623,479
(2) 無形固定資産	68,908
(3) 投資その他の資産	107,185
2 流動資産	1,314,882
(1) 現金及び預金	973,293
(2) 未収金及び未収収益	329,869
(3) 貸倒引当金 (△)	1,018
(4) 貯蔵品	12,738
3 繰延資産	-
負債合計	4,155,706
1 固定負債	3,252,874
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,252,874
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	432,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	209,538
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	98,753
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	123,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	470,811
(1) 長期前受金	1,231,276
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	760,465
資本合計	958,748
1 資本金	2,841,714
2 剰余金	-1,882,966
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,882,966
負債・資本合計	5,114,454
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,135	383,643
資本勘定繰入	110,895	140,044
計	457,030	523,687

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	103.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	君津中央病院企業団
病院名	君津中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	52,379 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	29	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	637	83.9	80.8	81.7
療養	-	-	-	-
結核	18	12.6	23.7	26.1
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	661	81.2	78.5	79.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	11.4	12.2

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.9
修正医業収支金額 (千円)	19,174,495

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,209,365			
1 経常収益	21,495,257			
(1) 医業収益	19,397,617			
① 入院収益	13,767,996			
② 外来収益	4,899,397			
診療収入計	18,667,393			
③ その他医業収益	730,224			
(うち他会計負担金)	223,122			
(2) 医業外収益	2,097,640			
(うち国・都道府県補助金)	339,185			
(うち他会計補助・負担金)	1,249,878			
(うち長期前受金戻入)	150,992			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	714,108			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,540,730			
2 経常費用	21,822,241			
(1) 医業費用	20,412,892			
① 職員給与費	8,678,247	44.7	55.9	50.2
② 材料費	5,577,763	28.8	24.0	27.7
(うち薬品費)	1,433,329	7.4	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,041,731	20.8	11.1	12.9
③ 減価償却費	1,840,397	9.5	9.2	8.3
④ 経費	4,161,195	21.5	23.2	20.7
(うち委託料)	1,126,562	5.8	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	86,888			
⑥ 資産減耗費	68,402			
(2) 医業外費用	1,409,349			
(うち支払利息)	246,942	1.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	718,489			
損益 経常損益	-326,984			
損益 純損益	-331,365			
累積欠損金	331,365			
経常収支比率	98.5		98.0	99.7
医業収支比率	95.0		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	91.8		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,068,068
1 固定資産	20,346,895
(1) 有形固定資産	19,967,493
(2) 無形固定資産	28,303
(3) 投資その他の資産	351,099
2 流動資産	6,721,173
(1) 現金及び預金	3,067,188
(2) 未収金及び未収収益	3,565,850
(3) 貸倒引当金 (△)	17,548
(4) 貯蔵品	83,698
3 繰延資産	-
負債合計	21,673,338
1 固定負債	16,929,117
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,641,060
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,288,057
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,159,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,236,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	615,315
(6) リース債務	61,537
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,134,765
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,584,712
(1) 長期前受金	4,110,055
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,525,343
資本合計	5,394,730
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	2,228,622
(1) 資本剰余金	711,175
(2) 利益剰余金	1,517,447
負債・資本合計	27,068,068
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,869,044	1,473,000
資本勘定繰入	1,132,044	-
計	3,001,088	1,473,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	1.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	君津中央病院企業団
病院名	君津中央病院大佐和分院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,116 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	36	87.7	89.8	88.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	87.7	89.8	88.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.8	16.9	16.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.2
修正医業収支金額 (千円)	618,733

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	105,870	27,000
資本勘定繰入	35,037	-
計	140,907	27,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	1.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	669,526			
1 経常収益	669,526			
(1) 医業収益	618,733			
① 入院収益	321,018			
② 外来収益	271,196			
診療収入計	592,214			
③ その他医業収益	26,519			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	50,793			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	27,000			
(うち長期前受金戻入)	1,335			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	685,279			
2 経常費用	684,156			
(1) 医業費用	670,835			
① 職員給与費	339,950	54.9	55.9	79.3
② 材料費	65,318	10.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	22,300	3.6	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,223	5.7	11.1	5.0
③ 減価償却費	38,762	6.3	9.2	13.7
④ 経費	223,867	36.2	23.2	42.9
(うち委託料)	24,606	4.0	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	1,517			
⑥ 資産減耗費	1,421			
(2) 医業外費用	13,321			
(うち支払利息)	-	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	1,123			
損益 経常損益	-14,630			
損益 純損益	-15,753			
累積欠損金	15,753			
経常収支比率	97.9		98.0	95.6
医業収支比率	92.2		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.4		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	93.9		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	27,068,068
1 固定資産	20,346,895
(1) 有形固定資産	19,967,493
(2) 無形固定資産	28,303
(3) 投資その他の資産	351,099
2 流動資産	6,721,173
(1) 現金及び預金	3,067,188
(2) 未収金及び未収収益	3,565,850
(3) 貸倒引当金 (△)	17,548
(4) 貯蔵品	83,698
3 繰延資産	-
負債合計	21,673,338
1 固定負債	16,929,117
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,641,060
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,288,057
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,159,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,236,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	615,315
(6) リース債務	61,537
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,134,765
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,584,712
(1) 長期前受金	4,110,055
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,525,343
資本合計	5,394,730
1 資本金	3,166,108
2 剰余金	2,228,622
(1) 資本剰余金	711,175
(2) 利益剰余金	1,517,447
負債・資本合計	27,068,068
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	千葉県
市町村・組合名	長生郡市広域市町村圏組合（事業会計分）
病院名	公立長生病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,701 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	15	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	180	53.8	58.4	57.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	53.8	58.4	57.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	14.4	14.4

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.3
修正医業収支金額 (千円)	2,532,294

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,434,314			
1 経常収益	3,434,314			
(1) 医業収益	2,684,914			
① 入院収益	1,535,315			
② 外来収益	862,049			
診療収入計	2,397,364			
③ その他医業収益	287,550			
(うち他会計負担金)	152,620			
(2) 医業外収益	749,400			
(うち国・都道府県補助金)	9,770			
(うち他会計補助・負担金)	561,616			
(うち長期前受金戻入)	104,312			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,568,923			
2 経常費用	3,568,923			
(1) 医業費用	3,455,058			
① 職員給与費	2,100,617	78.2	55.9	59.8
② 材料費	504,375	18.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	289,873	10.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	214,502	8.0	11.1	8.0
③ 減価償却費	214,870	8.0	9.2	10.4
④ 経費	620,527	23.1	23.2	31.2
(うち委託料)	232,785	8.7	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	6,562			
⑥ 資産減耗費	8,107			
(2) 医業外費用	113,865			
(うち支払利息)	14,616	0.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-134,609			
損益 純損益	-134,609			
累積欠損金	4,303,241			
経常収支比率	96.2		98.0	96.3
医業収支比率	77.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	20.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	76.2		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,964,753
1 固定資産	3,081,872
(1) 有形固定資産	2,956,841
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	124,916
2 流動資産	882,881
(1) 現金及び預金	437,316
(2) 未収金及び未収収益	400,698
(3) 貸倒引当金 (△)	11,786
(4) 貯蔵品	56,652
3 繰延資産	-
負債合計	3,383,888
1 固定負債	833,803
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	770,907
(2) その他の企業債	62,896
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	574,914
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,688
(2) その他の企業債	10,355
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	143,053
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	109,000
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,975,171
(1) 長期前受金	4,245,557
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,270,386
資本合計	580,865
1 資本金	4,877,606
2 剰余金	-4,296,741
(1) 資本剰余金	3,500
(2) 利益剰余金	-4,300,241
負債・資本合計	3,964,753
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	473,350	714,236
資本勘定繰入	216,795	216,795
計	690,145	931,031

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	160.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。